

2019年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次後期	科目区分	専門科目
学科名	経理専攻科	授業形態	講義演習
担当講師	高山	授業科目名	コンピュータ会計基本
単位数	2	時間数	30
取得目標資格	全国経理教育協会主催 コンピュータ会計能力検定試験3級		
授業概要	<p>個人商店や小企業においても、事務処理はパソコンで行われています。経理部門も手書きの会計処理からパソコンによる会計データ入力が行われています。そこで、授業内容は、基礎的な取引データの入力処理を行い、そのデータがどの帳簿に集計されるかを学習します。また、そのデータをもとにリアルタイムにわかる試算表、決算報告書なども作成します。</p>		
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月	会計ソフトの基礎知識／商取引と企業の業務／税金に関する会計処理	
	12月	決算に関連する業務と会計処理／会計データ入力処理と集計	
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	<p>各学期の評価は科目ごとに行い、次の項目に基づいて総合的に判断します。 (1)平素の学習態度 (2)出席状況 (3)検定試験取得状況 科目評価は100点満点で表し、優・良・可・不可の4段階です。 優(85点以上)・良(84～70点)・可(69～55点)・不可(54点以下)と評価する。</p>		
使用テキスト 及び参考図書	基本テキスト コンピュータ会計 (実教出版)		
	基本問題集 コンピュータ会計 (実教出版)		
学生への メッセージ	<p>コンピュータ会計基本の学習は、手書きで行う帳簿記入をパソコンに入力する学習です。簿記をパソコンで行うのは、少し不安に思える方もいるかもしれませんが安心して下さい。この講義が始まる前にワードやエクセルといったソフトの入力の勉強をしているし、肝心の簿記も習得済み。だから、初めての方も安心して学べる講義になっています。</p>		

2019年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次後期	科目区分	専門科目
学科名	経理専攻科	授業形態	講義演習
担当講師	高山	授業科目名	コンピュータ会計基本演習
単位数	1	時間数	15
取得目標資格	全国経理教育協会主催 コンピュータ会計能力検定試験3級		
授業概要	<p>実務的な取引内容を、会計ソフトを使用しデータ入力します。そのデータをもとに各勘定口座の残高をチェックします。その残高の確認を何と照らし合わせるかも学習します。また、月次・年次決算処理も入力し、損益計算書や貸借対照表も作成します。検定試験対策も行います。</p>		
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月	会計データ入力／月次決算データ入力	
	12月	過去問題集から入力演習／検定試験対策	
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	<p>各学期の評価は科目ごとに行い、次の項目に基づいて総合的に判断します。 (1)平素の学習態度 (2)出席状況 (3)検定試験取得状況 科目評価は100点満点で表し、優・良・可・不可の4段階です。 優(85点以上)・良(84～70点)・可(69～55点)・不可(54点以下)と評価する。</p>		
使用テキスト及び参考図書	<p>コンピュータ会計能力検定試験3級 最新過去問題集 (全国経理教育協会)</p>		
学生へのメッセージ	<p>コンピュータ会計基本演習の学習は、検定試験取得がメインで学習します。過去問題集を解答することで、入力処理・筆記試験の実力をつける勉強です。</p>		